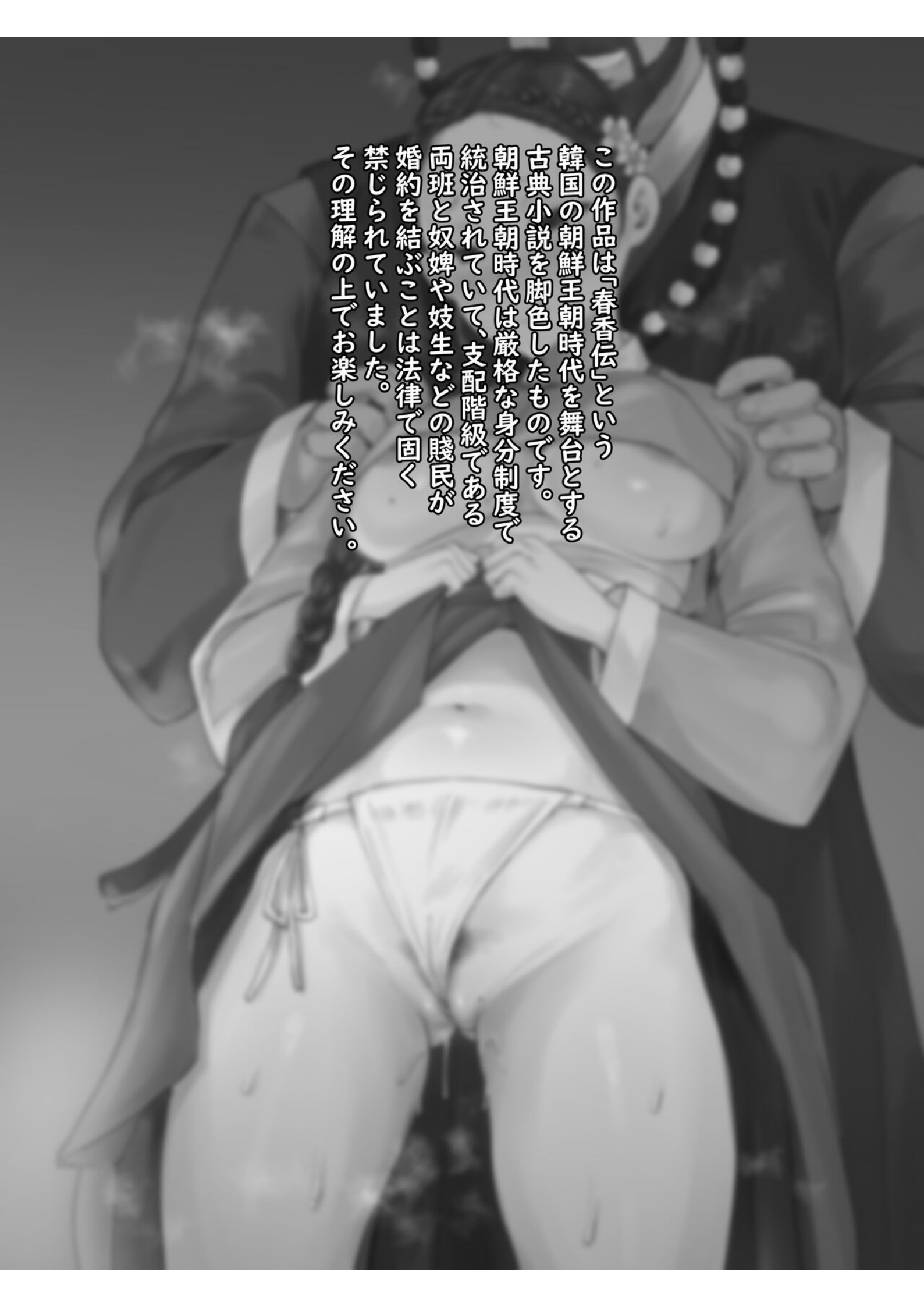


R 18
adult only

SPRING FRAGRANCE







この作品は「春香伝」という
韓国の朝鮮王朝時代を舞台とする
古典小説を脚色したものです。
朝鮮王朝時代は厳格な身分制度で
統治されていて、支配階級である
両班と奴婢や妓生などの賤民が
婚約を結ぶことは法律で固く
禁じられていました。
その理解の上でお楽しみください。

春香は卞府使※のお伽を務めよ

夢龍…

私は妓生※ではございません

私には既に将来を約束したお相手があります

こんなこと…
恥ずかしいとは思わないのですか？

あれから二年…

小娘の分際で
府使に説教か！

※府使：昔の韓国で一つの地方を統括する文官。偉い人。
※妓生：昔の韓国で日本の芸者に該当する遊女。

どうして何の連絡も
くれないのですか？

おおお…！

そんなに…

見ないでください…

す、すまない…
陰門いんもんを見るのは
初めてで、つい…
見惚れてしまった

すー

ドロッ♡

わ、私も…
見てみたいで
ございます♡

旦那様の…

?!



ハハハハツ...

思いの外少々
恥ずかしいものだな

こ、これが...
殿方の...

がぁあー



あ、ああ!
勿論だとも!

あの...旦那様...
少し触って見ても
よろしいですか?



これが...
私の中に...

すごい...
いっ...?!

し、失礼します



だ、大丈夫だ

ピュッ

か、皮が…!

?!



さ、横になつてごらん

お、おとお嬢様!

ウオルメ
月梅夫人がい
らっしゃいま
した!!

そうそう
まぐわいの準備が
整ったってことだ

本当に大丈夫なのですか?
怪我をされたのでは?

ハハッ、心配するではない
勃起しただけだ
気持ち良いという意味さ

ぼ、ぼつき…?



アウッ

!!



チュニヤン
春香は中におるか

いいいらっしやいませ
奥様…



お、お嬢様は
今不在中で
ございます

ドキ
ドキ



不在中ね…



ドキ
ドキ



香丹、お前も
知つての通り、
春香は将来
この地方一の妓生に
なるべき子じや

習い事を怠っていないか
従者のお前がしつかり
見張るのだぞ



戻れば
私が来ていたと
伝えてやれ

か、畏まりました



あ、それと…

夢龍^{モンリョン}とか言う
貧乏^{ヤン}兩班[※]の倅^{せがれ}は
近づけさせるな

出世は妓生に
なる方がずっと早い

母上の言葉は
気にしないで
ください

私には
旦那様だけ…

明日…

明日すぐ
漢陽^{ハンヤン}へ出発する！

それでもし…
科挙試験[※]に合格したら
俺と夫婦の契りを
交わしてくれないか？

※兩班…昔の韓国で科挙の受験資格を
持つ支配階級のこと。

※漢陽…今のソウルを指す。

※科挙試験…官僚の登用試験。大学入試
などよりずっと重要。

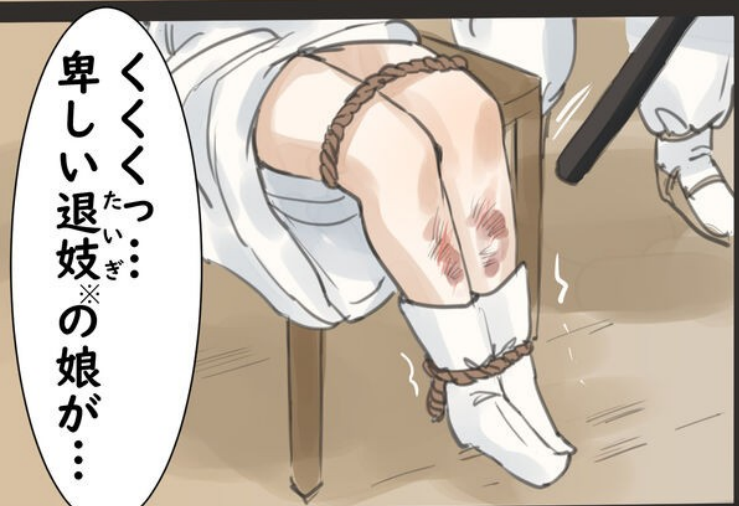


必ず
戻ってくる!!

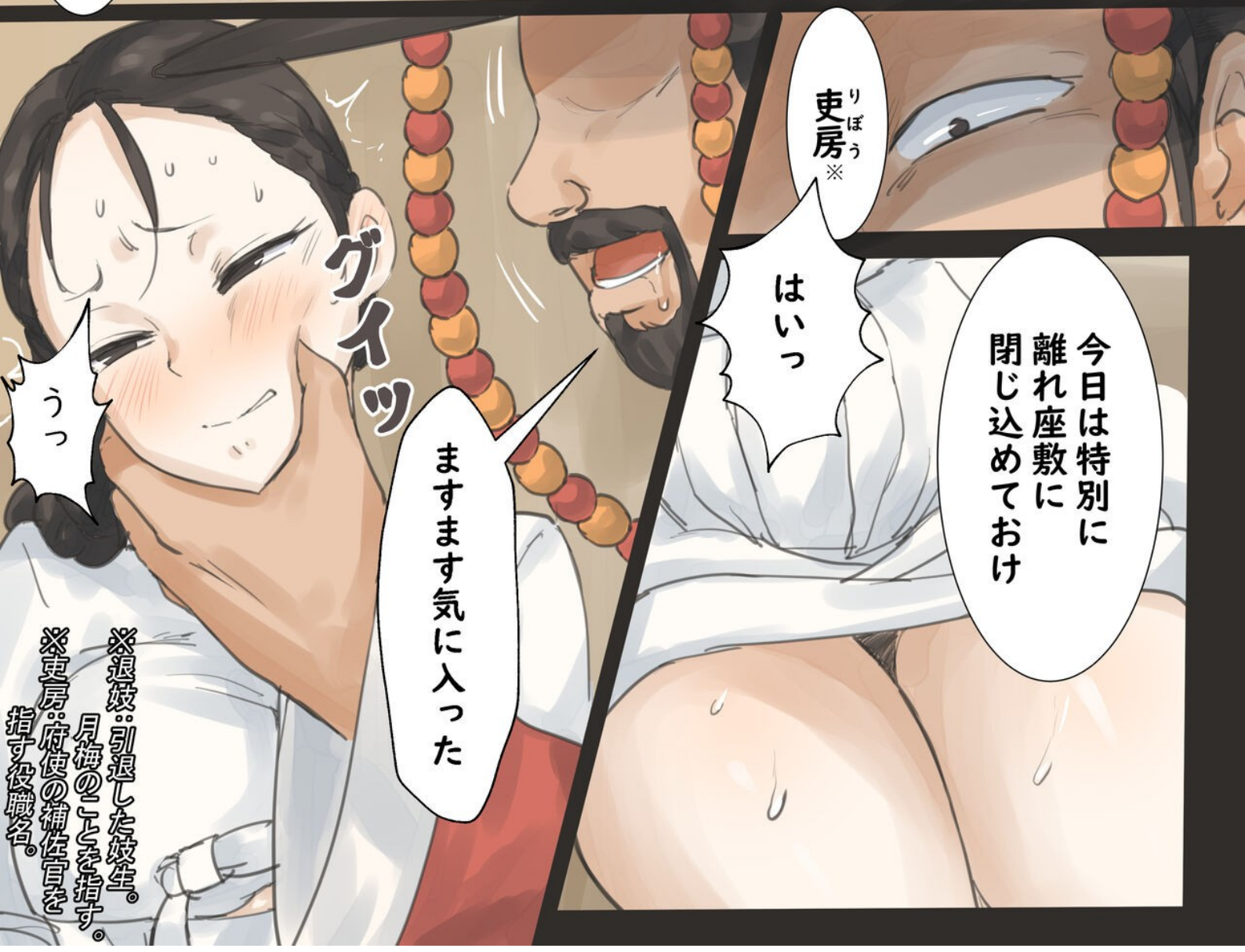
その時が来るまで:
待っていて欲しい!!



操を立てるか



くくくつ..
卑しい退妓^{たいぎ}の娘が...



吏房^{りぼう}※

はいっ

今日は特別に
離れ座敷に
閉じ込めておけ

ますます気に入った

グイッ

うっ

※退妓:引退した妓生。
月梅のことを指す。
※吏房:府使の補佐官を
指す役職名。



旦那様に会いたい…

しかしどんなに辛かろうと…
私、耐えて見せます
この試練の向こうに旦那様との
幸せな未来が待っていると信じて…!!

どうかご無事で…
元気でいてくださいませ

思ったより元気そうだな

これは一体
どういうことですか？

ビクッ♡



塩味がするの…
かなり汗ばんでいる

無理もない
もう三日も洗ってないしな

どうか…
これ以上は…
お止めになってください

すうーはあー
とても淫乱な匂いじゃ

離してください

プルプル

あ♡
うっ♡

ペロッ♡

あ♡
うっ♡

くん
くん

この膨らみ具合…
赤ん坊に含ませたら
大喜びになって
吸いつくことじゃろうなー

ムギュームギューッ♡
♡♡

こんなに熟した体…
わしなら一瞬たりとも
手放さないがのう
くくっ…

ほら、早く
答えんか!!
お前の思い人の
名を言え!!

ううむ…
実に甘美な匂いじゃ
男を誘き寄せずには
いられない、そういう匂いじゃ

どれどれ…

ところで、
お前の思い人とやらは
一体どこにおるのじゃ?

あぁっ♡
スー

うっ♡

絶対に…

旦那様のお名前を
口にしていけない…

うっ♡

スーハー

そ…そこは…!!
どうかそこだけは
止してくださいまし
お願いです

もし…
私のことで
旦那様が科挙試験に
落第でもしたら…

ドクン
ドクン

あぁ♡

ビュッ

コロコロ♡

臣たる者の忠節ほど
妻たる者の貞節にも
また重みがあることを
ご存じのはず…

他にお望みがあれば
何なりと従います
どうか…それだけは…
それだけは…!!

慈悲深い
府使様…

あゝ♡

うっ♡

どうか
お願いします

私はまだ
男性を
知りません

一途な思いで
愛しいお方のため
今までずっと
耐え忍んできたのです

クハハハツ!!
生意気な小娘じゃのう

チヨンチュル
賤出※ごときが
君子※の道理を
語るか!!

あゝ♡
あゝ♡
あゝ♡

あゝ♡

※賤出:遊女出の妾から
生まれた子孫。
※君子:儒教の道徳を
身につけた教養人。

それに充実して
こそ貞節

そもそも
優秀な男を喜ばせ
子種をいただき
宿すことこそが
女の使命

わしに身も心も委ねよ
さすればその内分かる
至福というものが何なのか

止めてくだされ…
そんな…ところを…
口でなんて…
こんな…いやあ…

女として享受できる
最大の特権がのう



わしが
暴いてやる

耐える…

おっ♡

おっ♡

うっ…
な…何なの
これは?!

耐えるのよ春香
チユニヤン

耐えなさい!!

お前の思い人とやらが
果たして

な…きや…あー

耐え…

あ♡あ♡あ♡

これほどの貞節を
尽くすに値する
男なのかをな…
くくくっ…

プロ

シ

シュ

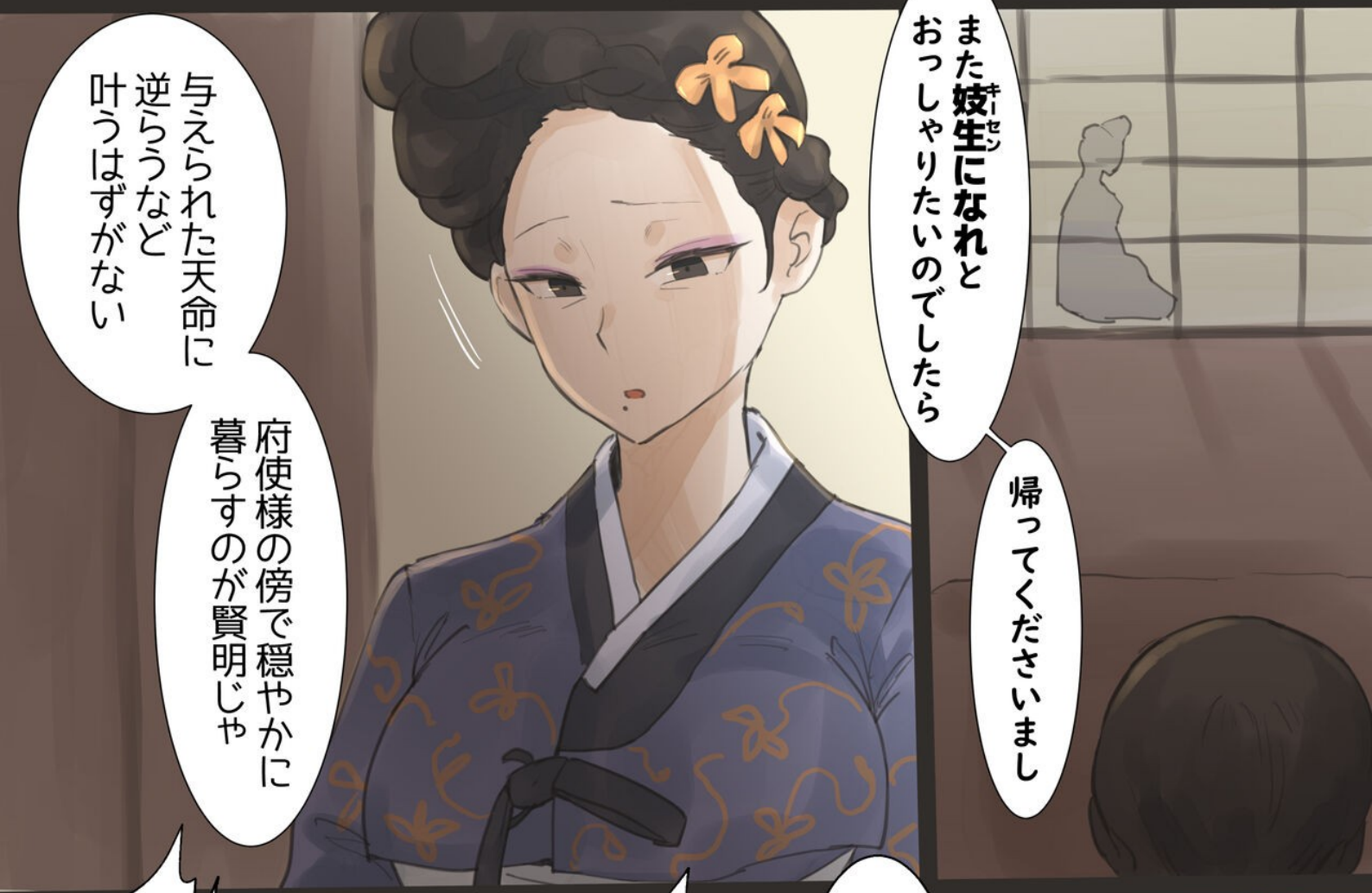
シュ

シュ



意地を張るのは
そこまでにせい

具合はぐうじや？



また妓生^{キイセン}になれと
おっしゃりたいのでしたら

帰ってくださいまし

与えられた天命に
逆らうなど
叶はずがない

府使様の傍で穏やかに
暮らすのが賢明じゃ



母上も…
捨てられた身では
ありませんか

あやつは
今頃…!!

この戯けが！
まだ分からぬのか？
あやつはもうお主のことなど
とつくに忘れとる！

妓生^{キイセン}の天命とは
そういうものです



して…こんな夜遅く
どのようなご用件で
来てくださったのですか？



勿体ないお言葉…
ありがとうございます

キセン
妓生の住まいにしては
立派な所じやのう



罪人の母親に
それだけで貴重なお時間を
使ってくださいるとは…

お主の所の小娘について
気になることがあってのう
たまたま寄ってみただけじゃ



その往生際の悪さは
間違いない
父親譲りじやろう

どうぞ
中に入って
くださいませ

世間知らずのお前には
分かるまい

そう…

それでは…
薄汚い所ですが

退妓の私が
体を張ってやろう

ちゃは♡

ちゃは♡

おお♡

ずる賢い女狐め…
春香と将来を約束したという
若造の名を言え

知ってることを
洗いざらい全部
話してもらおうぞ

大した…んこのない…
奴婢でいびきます!!

府使様とは…
比べにも
ならない…!

うっ…!
府使様…
府使様あつ…!

お前の望み通り…
お前が班家※の夫人に
なれるよう…

ふ…府使様…!!

どうかお怒りを収めて
あの愚かな娘を
頂いてくださいまし!

あ♡

が♡

※班家…両班の家筋。

その男の持つ
権力、名誉、財産
全てが手に入る

男など色に酔わせておけば
簡単に制御できる生き物

ああ♡

ドロ♡

女にしか許されない
この最強の武器を
どうして使いこなそうと
しないのじゃ

チニヤン
春香…
元気になっているかい？

間抜けな奴め

僕はいつも
君のことを
想っている

まず自分のことを
心配することじゃな

ボーン

…

ほら、^{チュニヤン}春香！
こんな所で何をしているんだい？
せっかく帰ってきたというのに

だ…旦那様…？

そう僕だ
すまなかった
ずいぶん待たせて
しまったろう？

さ、ここから出よう
僕と一緒に



そうかい、そうかい…
やはり奴婢というのは
嘘だったな

んっ！
も…夢龍でございます！
お嬢様の思入人は…
李夢龍と言います

科学試験で…
今は漢陽に…
あん！

え…？
ま…まぐわ…い…？！

チヨンチュル ヤンバン
賤出と両班が
婚約をか…

さすればその内分かる
女として享受できる
最大の特権がのう

あん！
いい…
気持ち良い…！

ああ…府使様…
もうこれ以上は…！

ほれ、行けっ！！

おおっ

ビュル

ビュル

私は…まだ
夢を見ている
んだろうか？

もういい
下がれ

お♡
お♡
お♡

おおっ♡

厳かな国法を犯そうと
する男が朝廷の官僚を
目指しているのう
酷い話じゃのう

ドロッ♡

は、はいっ…
府使様…

ギョッ

ビクッ♡

確か…旦那様が
お帰りになられて…

とっぴ

？

あ…皮が…
剥けて…

ドクン

ドクン

…え？
旦那様…？

こんなのを入れたら…
前みたい…？

ゲュッ

まぐわいの…
準備が整ってる…？
…私と…？

この袋は…何？
旦那様にも
こんなのが
あったっけ？

まだ身の程を
弁えていない
ようだな

はっ！！
旦那様の
お名前が…！！

旦那様のものより
ずっと…

この匂いは何？

大きい…

ドクン



だがお前の母のことで
予定が変わった

うっ♡

うっ♡

他の女には見られない
貞節を高く買ったからだ

私がお前を
無理やり犯さない
理由がまだ分からないのか？

あ♡

スーウ

中に連れて来い!!

府使様!!
私が血迷ってました!!

私一人のせいで...

全て私が
企んだことです
どうかその子には
ご慈悲を...!!

皆が...



こんな遅い
時間に客か…

明日また
来てくだされ

すぐ南原^{ナムワン}へ
出発して欲しい

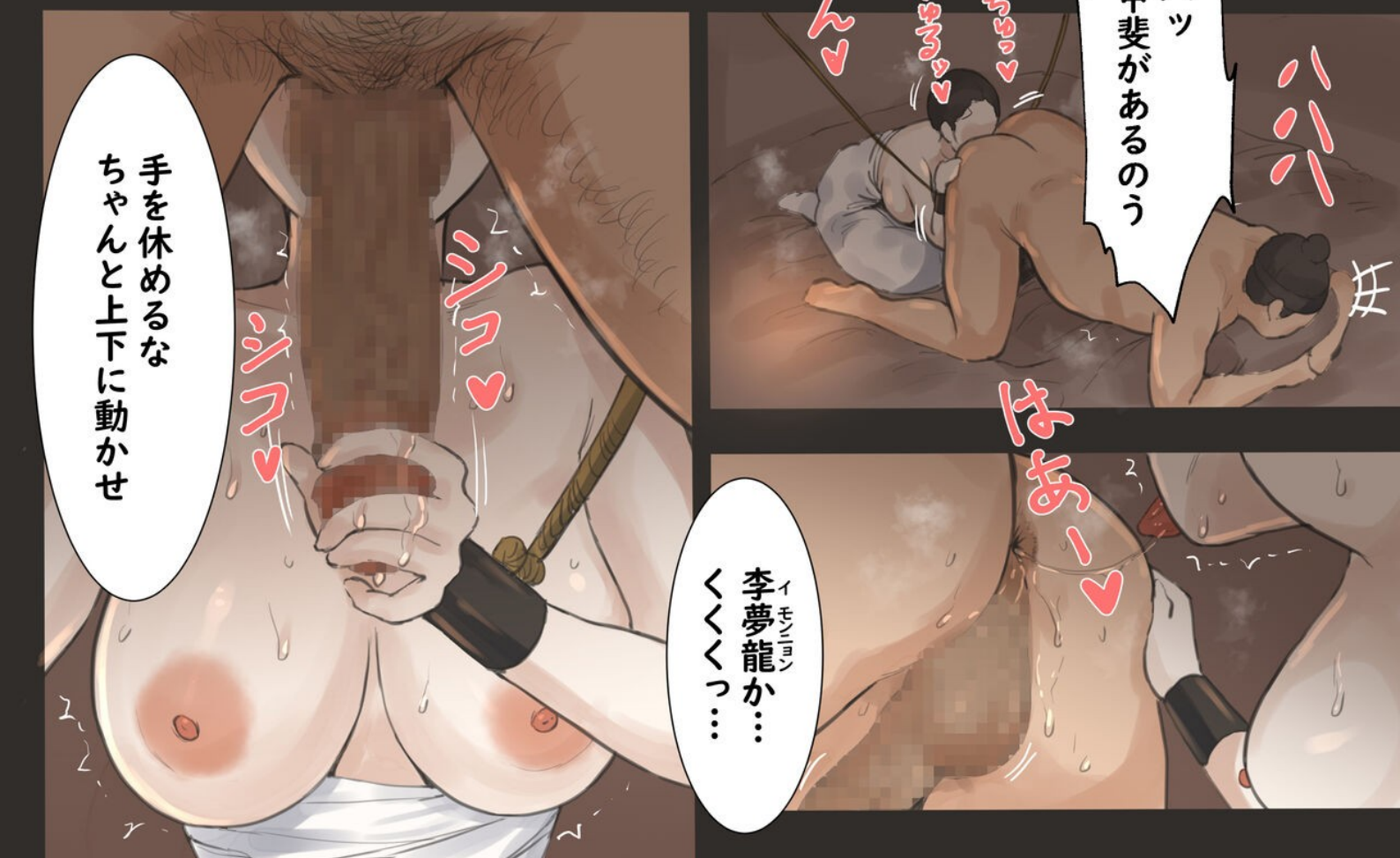
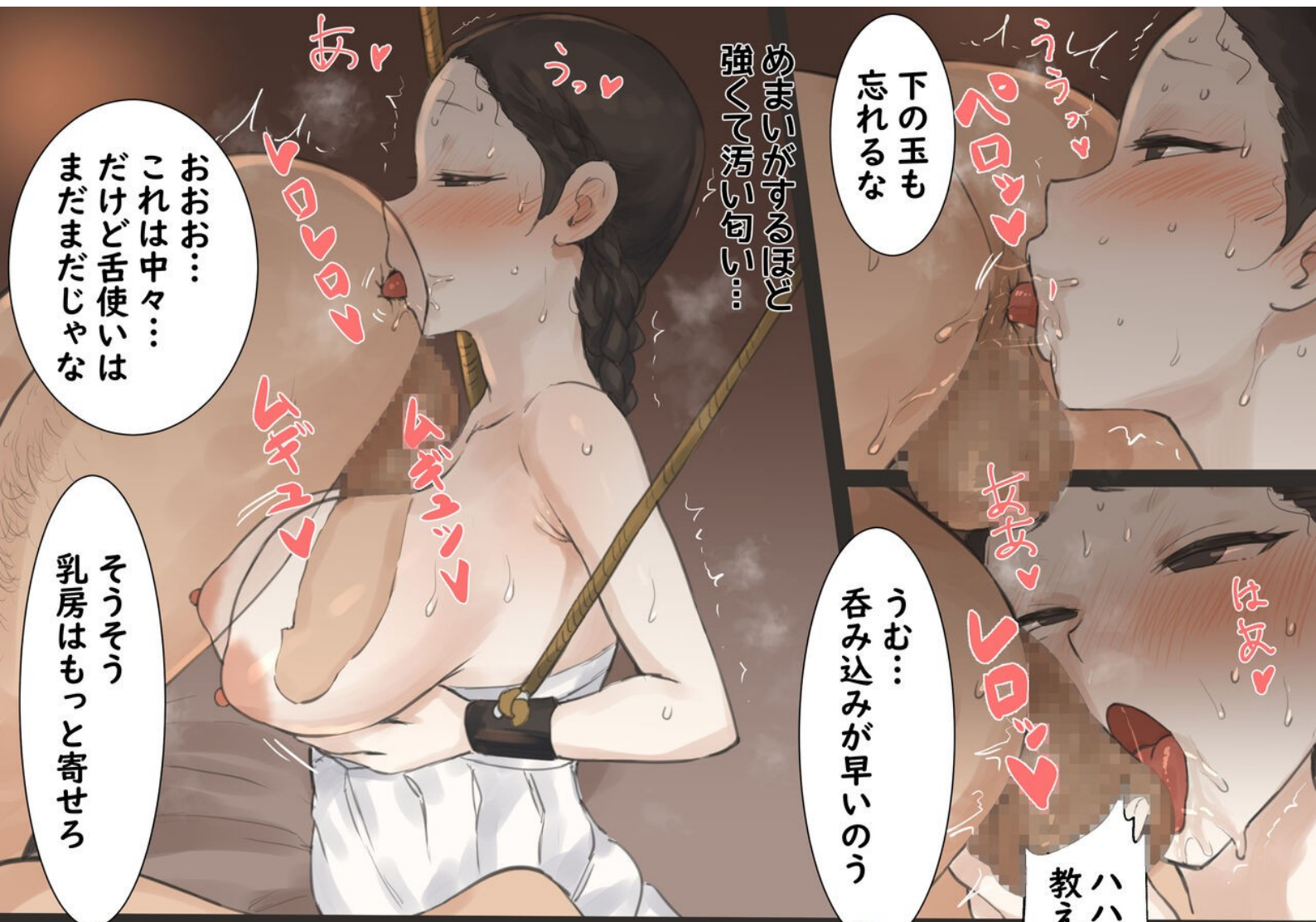
続くー

※南原…夢龍と
春香の故郷









既に合格しているとしても
わしと張り合いたければ

寛大な気分にな
ってしまおうのう

だけど
お前の乳房に
包まれると

んちゃん♡

あ♡

御史※の馬牌※くらいは
持つてこないと
話にならないじやろう

わしがその気になれば
その若造を不合格にするのも
容易いこと

んちゃん♡

んぎゅん♡

あ♡

あ♡

んぎゅん♡

あ♡

さあ
わしの子種じゃ
受け取れイ!!

んぎゅん♡

んぎゅん♡

※御史：王の特命を受けた隠密検察官
※馬牌：御史の証

二年も戻っていない
ということは
落第し続けている
ということじゃろうな

旦那様なら必ず
成し遂げて下さる

さあ
口を開けろ

全部飲み

何年かかろうと…
必ず…

無駄な希望は
捨てるのが
身のためじゃ

夢龍モンリウの記憶は徐々に
お前の中から薄れてゆき

肉欲だけが残る
じゃろうからな

体は汚されても…

旦那様への…
想いだけは…

怪しからん
牝穴だ

あん♡

くじゅっ♡

内心気になって
仕方ないんじゃないろう

股を開け男を迎え入れる
その感覚がのう

男根を擦れるだけで
濡れ濡れだというのに
よく言えたものじゃのう

男根が欲しいと

我慢…
しなきゃ…

ほら、口にして
はつきり言って
見たらどうじゃ

ああん♡

はあ♡

あ♡

あ♡

陰核が膨れ上がったとる
男根を咥えただけで
交尾の準備が整っておるとは

ち、違います…
そんなことは…!!

うっ…また…
前みたい…

ぐっ♡

我慢…

どうか…中に…
入ってくださいませ

どうか…お許してください

私の不貞を…

旦那様…

欲しいでございます…

男根が…

やめ…!!

クハハハハッ これは
予想以上の一品じゃのう

痛…痛いです!!

おお…
いい締め具合じゃ…!!

い、痛っ…!!

ズブズブ…!!

ギチッ♡

ドクン

ドクン

ドクン

ドクン

大きすぎて…
中が火傷しそう…

うっ…
うっ…
苦…しい…

あ
あ
あ

じゅるーっ

どくっ

どくっ

はあ

ガク
ガク
ガク

奥の方がどんどん
わしに慣れていくのが
分かるじやろう？

本番が始まる前に
わしの形、重さ、
そして温もりまで

全部覚えるのじゃ

つまり…

あ
あ

じわーっ

はあ

はあ

締めりがどんどん
良くなっている…

じっとしてわしの形を
感じてみるといい



...

今出発しても一か月は
掛かるだろうに…
船賃はちゃんと
用意してください

わしの専用になる
ということじゃ
くくくっ

さあ
頭を上げて
見てみるが良い

お前の牝穴が
わしの男根を
咥えているのが
見えるか？

痛い…
痛いでぐぐいます

痛っ…！

女あ♡

あ♡

あん♡

感じる…
府使様のものが…
中を掻き
回しているのが…！

うむ…！
締め付け方が
分かってきた
ようじゃのう！！

こんな感覚…
変…
息…苦しい…！！

はあー♡

安心せい
慣れるまで何回でも
付き合ってやろう

あゝ♡♡♡

あん♡

パンパン

痛みが徐々に
快楽に変わって
行くのが分かるか？

あん♡♡♡

はん♡♡

う♡♡

時の流れを
忘れてしまうほど

気を失って
取り戻すことを
何度も繰り返し

府使様はそれから
まるで淫欲の獣のように
私の中を掻き回し続けました

パンパン

あゝ♡♡

そしてその日から
府使様は…

ドロッ♡

ずっとずっと府使様は
私の身も心も絶え間なく
貪り続けたのです

旦那様との思い出の場所を
教えると仰いました

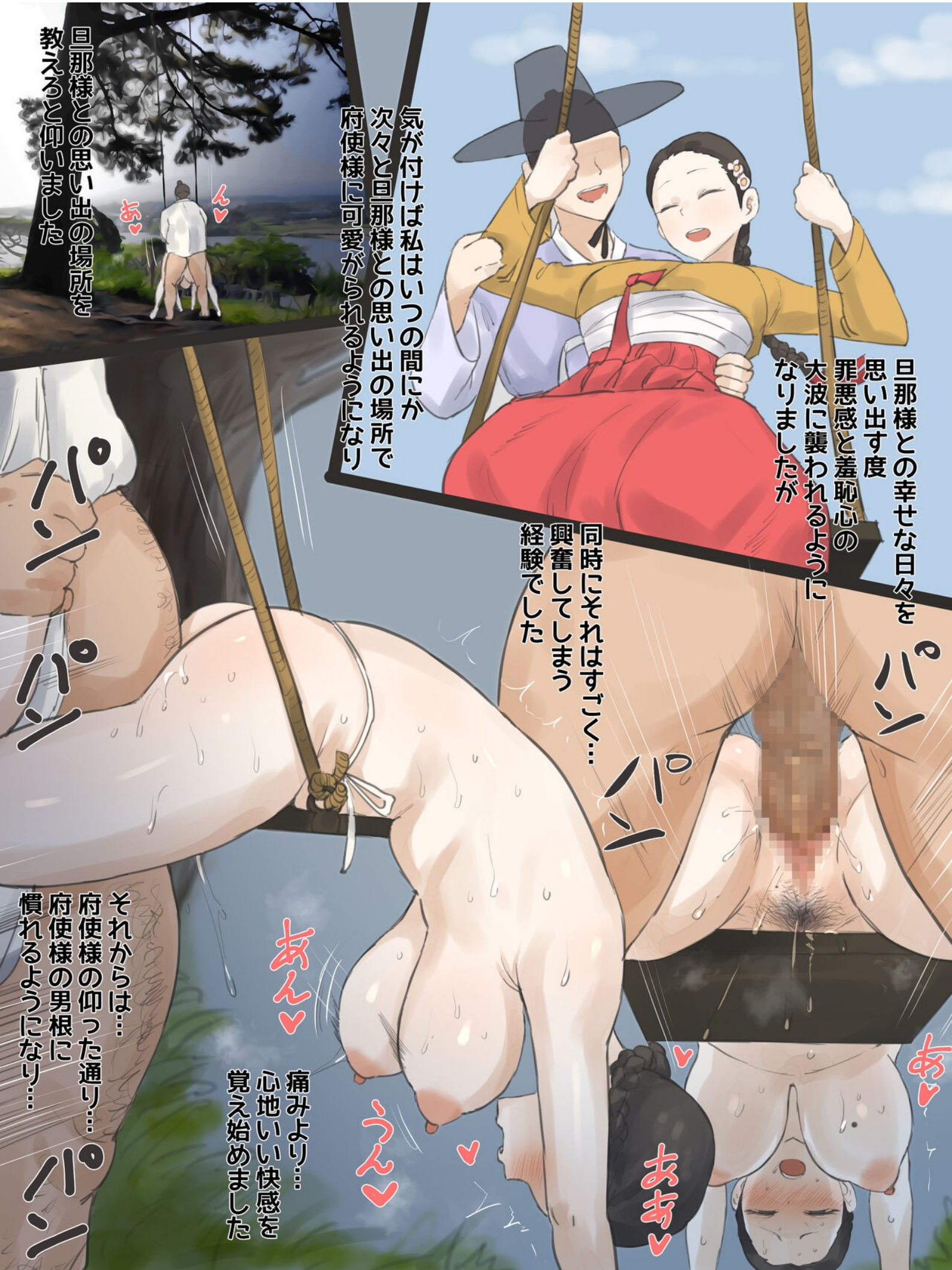
気が付けば私はいつの間にか
次々と旦那様との思い出の場所で
府使様に可愛がられるようになり

旦那様との幸せな日々を
思い出す度
罪悪感と羞恥心の
大波に襲われるようになり
ましたが

同時にそれはすく〜く…
興奮してしまう
経験でした

それから…
府使様の仰った通り…
府使様の男根に
慣れるようになり…

痛みより…
心地いい快感を
覚え始めました



ああ♡

気持ちいいところを
たくさん教えられました

はい…っ

そんな風に…
仰らないで
ください…

頭では違つと
否定しつつも

…膣の…中が…っ
気持ち良いですっ…!!

あ♡

ん♡

あ♡

あ♡

ぢゅるっ♡

乳首とか
陰門の奥の方とか

モニヨン
夢龍とはこういうのも
したことがないじゃろう?

これからお前の牝穴の奥は
わしとお前だけの空間じゃ

いいな?

どこがどう良いのか
言ってみろ

あ…!!
そこ…!!
良いっ…!!

旦那様と初めて
口づけを交わした
あずま屋でも

情けない奴め…
「男の恥」とはまさに
そやつのための言葉じゃな

んばあ♡

耳の裏や乳首…陰核に
膣の奥の気持ちいい所まで

その全てが
目覚めさせられる感覚は
実に素晴らしい快感でした

少しづつ
私を蝕んで行きました

自分で動いてみる
どんな気分じゃ？

とても…
気持ち良くて…!!

は、はいっ…
穴が…穴が
喜んでいます

気持ち良いです
府使様…!!

ああ…良い…っ!!

次々と襲ってくる
恍惚たる快感の波は

パン♡
パン♡
パン♡

ぎゅっ♡

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

ああ♡

ふにゅっ♡

ああ♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

おっと
わしの許可無しで
達するのは許さんぞ？

もう少し慎みを
覚えるんじゃない
くくくっ…

私が絶頂を迎える直前に
行為をやめるようになりました

府使様の男根を
求めてしまう
私自身でした

旦那様との
思い出の場所ですえ

だけど…
ある日を境に
府使様は…

ずっほと

わざとそうしているのだと
気づいてすごく悔しかったのですが
それよりももっと悔しかったのは…

ほれ
早く綺麗にせんか
今日は疲れているから
ここまでじゃ

もっと入れて
欲しいか？
くくくっ…

お前の旦那よりも？
そんなに男根が恋しいか？

ふうっ…!!

またその次の日も…

お願いします…
あと少し…あと少しだけ…
もっと入れてください…

ああ!! 府使様!!
もう少し…もう少しで
行きそうです!!

はうっ!!

府使様は決して

私が絶頂に達することを
許してくれませんでした

今日はここまでだ

次の日も…
その次の日も…

ゆら♡

ゆら♡

ぽん♡

はあ♡

あ♡

はあ♡

はあ♡

あ♡

うっ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

キュン♡

キュン♡

ぬりゃ♡

ガラガラ♡

ガラガラ♡

くははっ
すっかり上手に
なったのう

いつの間にか頭の中には
府使様との交尾だけが
浮かぶようになりました

こうして旦那様との思い出が
一つ一つ府使様との情欲で
塗り潰されていく内に

最後に絶頂を迎えてから
もう半月が過ぎたか…
くくくっ

ああ…
この男らしい雄の匂い…

何度嗅いでも
うっとりしちゃう…

あ…最高…!!

穴が疼いて
仕様がないう頃じゃな

ううっ…
ううっ…

慎みの欠片もない
発情期の牝犬じやのう

すぐにでもお前の
牝穴を掻き回したい気分は
山々なんじやが…

不審者が町でわしについて
調べているとのことじや

カンガ
官衙※に寄ってみないとな

今日はもう充分じや

※官衙：官庁のこと。

行かないで…

嫌…

お尻を振りながらも
睾丸を舐め回すとは…

どうか今日は…
この太い一物で
私にご褒美を…!!

おお…
また新しい芸を
一つ覚えたか
偉いのう

ちゃっ♡

ちゃっ♡

レロ♡

レロ♡

ビクッ♡

レロッ♡

はあ♡

ああ♡

プリ♡

プリ♡

ん♡ チュッ♡

うっ♡

ん♡

ん♡

♡

♡

チュ♡

子を孕めと仰るならば
身籠るまで何度でも
旦那様の子種を
お受け取りします…!!

A close-up, artistic illustration of a hand holding a lit cigarette. The hand is rendered in dark, textured strokes, with the fingers gripping the cigarette. The cigarette is white with a yellow tip, and a small flame is visible at the end. The background is a solid, light brown color.

ああ♡

#3/1



とはな...

僕たちが
将来を約束した場所…

あらー
夢龍じゃない

本当久方ぶりねー

ウオルメ
月梅?!

夢龍様ー
おなご
女子が必要ではありませんか?
十両でお相手しますよ?

態度が違いすぎる
何があっただ?

長旅で疲れているでしょう?
私たちが御持て成ししてあげるわ

何を企んでいる?

何の真似だ!!

チユニヤン
春香は
どこにいる!!

チユニヤン
春香は今
とーっても忙しくてね

?!
何

あれが春香だど？
馬鹿を言え!!

パン
パン
パン

ん
ん
ん

あ
あ
あ

あ

ほら
あそこに春香が
見えるじやろう？

どうやら今日は
府使様の子を孕む
つもりらしい

もう何時間も
休まずに
腰を振っているのだから

チュツ

バ
チュ
チュ

バ
チュ
チュ

ああ……いい……!!
気持ちいい……!!

太くて……
大きくて……
気持ちいい!!

春香があんな……
あんな下品な声を出すはずが……

今まで何度も
手紙を送ったのに
返事が全くなかった!!
春香は今どこにいる!!

オオッ♡
オオッ♡
オオッ♡
パン♡
パン♡

オオッ♡
オオッ♡
オオッ♡
パン♡
パン♡

あら、ちようど今
もう一度子種を
頂いたようだね

嘘だ!!
あんなのが
春香はずがない!!

もう遅い

私からの最後の忠告よ

酷い目に遭う前に
立ち去るのが身のためよ

まあだ私が全部
燃やしていることに
気付いてないようだね

くっ!!

水ぼらしい身なりを見ると
科学にも落ちたんでしょう?
没落両班の倅のくせにね

それでよく
帰ってくる
勇気が出せたものね
素直に感心するわ

騒々しいのう

キイツ...

ほれ
お前が切実に待っていた
夢龍モンニョが帰ってきたようだぞ？

挨拶くらいしてやれ

オッ♡
オゴッ♡
オゴッ♡

?!

陰門と乳房のほくら...

間違いない...
春香だ...!!

でも...本当に...
お前なのか...?!
春香...!!

パン

パン

ぐんぐん!!

パン

夢龍との五年より…
府使様との一か月が…
もっと大切になっちまった…

本当に…
ごめんなさい…

府使様との不貞を…
楽しみました…

一か月の間…
ずっと…毎日毎日…

耐え切れなかった…

府使様の一物に…
掻き乱されて…

夢龍…
ごめんなさい…

ああ♡

あん♡

あ♡あ♡

違う…
時間を掛けすぎた
僕が悪かったんだ!!

府使様の…
女になっちまったの…

ああ♡

ん♡

私は…もう…
すっかり…

もう少し…
もう少しだけ…

もう少しだけで
充分だったのに…!!

オ…オゴゴツ…
く…来る…!!

どうか…あなたの子宝を…
私に授けてくださいませ

ああ…嬉しいです
旦那様…

あつ…!!
行きそう…!!

ほれ
その記念にお前が欲しがる
わしの子種をお前の中に
ぶちまけてやる

感動的な再会じゃな…

おあん♡

ああん♡

ああ♡

あん♡

あ♡

あ♡
あ♡

あああーん♡

もうやめろオオ!!

行くっ…
行きそうです
旦那様!!

ああ
思う存分
行けエ!!

パン

パン

♡

♡
♡
♡

パン
♡
♡
♡



アメンオサ
暗行御史のお出ました!!

四か月後

聖徳堂

くくく…

全く…訳が分からん…!!
未だに…!!

そろそろ…
教えて差し上げないと
行けませんね

あれから随分
経ちましたし…

カハハハツ!!

くくく…

キーン

本物の馬牌!!
どうしてそれを
お前が?!

ただ…私はこれから生まれるだろう
子を想って夫を守ったに過ぎません

私は…旦那様の合格を
確信していました
ずっと信じていましたから

馬牌を偽物に
すり替えるため…!!

チニヤン
春香の差し金で…!!

ごめんなさい

いつも理性より
感情で動く方でしたから

ウオルメ ヒヤンタン
月梅と香丹の様子が
おかしかったのは…

まさか…
あの時…!!

旦那様を騙すのは
とても簡単でした

誰にも分かってもらえず
虚しく散ってしまっても
おかしくないでしょう

たとえ濡れ衣を
着せられた
ただだとしても

偽物の馬牌で
王命を受けた御史を詐称した罪…

嘘…だ…

春香…早く
その馬牌を渡してくれ…
今でも…遅くない…

まだ…間に合う…!!

そんなに悲しまないでください
旦那様…
世間的にはもう死人同然だとしても

旦那様がここで寂しい思いをしないように
三人で一生見守って差し上げますから

終わり